

あさくらっこおめでとう



せいた  
田中 晴大ちゃん  
令和5年6月12日生(入地)



ましろ  
重松 菜白ちゃん  
令和5年6月9日生(一木)



はるき  
大坪 美輝ちゃん  
令和5年6月29日生(菩提寺)



てつろう  
野口 哲良ちゃん  
令和5年6月13日生(菩提寺)



みのる  
國武 稔ちゃん  
令和5年6月20日生(牛鶴)



はるかぜ  
古館 流風ちゃん  
令和4年6月15日生(頓田)



るり  
坂本 瑠莉ちゃん  
令和4年6月1日生(柿原)



はくと  
矢野 白虎ちゃん  
令和4年6月19日生(牛木)



はるのり  
品川 治憲ちゃん  
令和3年6月2日生(堤)



**申込期間** 7月生まれ(7月号)の申込は6月7日(金)まで

**申込方法**

①メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)  
写真データを添付し、子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・連絡先(保護者氏名)を明記。送信後、市人事秘書課(☎22-1117/平日8時30分~17時15分)へ電話してください。

②来庁

写真データを、市人事秘書課(本庁3階)または朝倉・杷木支所市民窓口係(1階)へ(USBメモリ不可)。

**申込条件**

満1~3歳の子どもが対象。定員18人(先着順)。申込多数の場合、満1歳の子どもを優先して掲載します。

前向き子育て定期便

皆さんの子育てが少しでも楽しくなるように子育てカアッブを支援する「前向き子育て応援」。誰だって子育て中は迷い悩みます。「なぜ?片づけない?」「なぜ?食べない?」「なぜ?下の子に意地悪する?」

そんな日常の「なぜ?なぜ?」に、前向き子育てで「なるほど、そういうこと」と小さなスッキリ。前向き子育てプログラムの具体的な内容を定期的にお届けしていきます。

☎市子ども未来課(☎28-7568)



▲前向き子育て定期便は市HPでも詳しく掲載

お風呂を楽しい時間に♪

子どもに「お風呂に入るよ」と声かけしても、お風呂場へスムーズに誘導ができずに困ることはありませんか?子どもによって嫌がる理由はさまざまです。例えば「お風呂は入らないといけないけど、つまらない時間」などの理由で、ぐずる子どもの場合、まずは声かけから変えてみます。子どもの意識を変えるために「お風呂であそぼう」と伝えます。子どもが具体的にイメージできるように「お風呂で〇〇してあそぼう」と伝えるのもおすすめです。子どもにとって、お風呂が楽しい時間・場所と思えるようにしてみましょう。

また、子どもによっては、行動の切り替えが苦手な場合があります。その際は、10分くらい前に次の行動を予告して、気持ちの切り替えの準備と見通しをイメージさせます。そして、「7時になったらお風呂だよ」「長い針が上にきたらお風呂だよ」「ピッ、ピッと鳴ったらお風呂だよ」など、子どもが理解できる言い方で伝えます。子どもによっては、言葉より砂時計やタイマーのような分かりやすいものが有効な場合があります。



あさくらぎなメール  
妊娠・子育てのメッセージが  
LINEで届く▶▶▶



子育ての不安解消に

6月の催し

母子健康手帳交付

《市健康課》平日8時30分~17時  
《杷木支所》13日(木)9時30分~11時30分

■持ってくるもの  
妊娠届出書、マイナンバーと本人確認ができるものなど

子育て応援プログラム

※各教室とも、場所はピーポート甘木保健福祉センターです。参加時には、母子健康手帳が必要です。

マタニティクラス(母親学級)

赤ちゃんとの生活について。  
■日時...11日(火)9時30分~12時 ※7日(金)までに要予約

■持ってくるもの...筆記具 ※動きやすい服装でご参加ください

プレパパママクラス(両親学級)

沐浴、妊婦体験など。 ※21日(金)までに要予約

■日時...23日(日)9時15分~12時

もぐもぐ教室

離乳食を始める生後4~6カ月の乳児と保護者の皆さんへ。  
■日時...20日(木)10時~12時 ※13日(木)までに要予約  
■持ってくるもの...筆記具、エプロン

すくすく(育児)相談

子どもの成長、母乳、離乳食、遊び、歯みがき、しつけ、トイレなど、気軽にご相談ください。身長・体重の計測も行っています。  
■日時・場所...12日(水)10時~11時30分/ピーポート甘木保健福祉センター

※母乳相談の受付は11時まで。別途フェイスタオル3枚持参。

■期日・場所...13日(木)/らくゆう館 ※要予約

【共通】■持ってくるもの...バスタオル1枚

ここここども相談

ことばや行動、発達について、専門のスタッフが相談に応じます。  
■期日...25日(火) ※要予約

乳幼児健診(対象者に個別で通知します)

【甘木朝倉地域の人】 ■場所...ピーポート甘木保健福祉センター

対象	期日	時間
4カ月児(令和6年1月生)	4日(火)	12時45分~
10カ月児(令和5年7月生)	5日(水)	
1歳6カ月児(令和4年11月生)	6日(木)	
3歳児(令和3年5月生)	7日(金)	

【杷木地域の人】 ■場所...男女共同参画センターあすみん

対象	日時
4カ月児(令和6年1・2月生)	13日(木)13時~
10カ月児(令和5年7・8月生)	
1歳6カ月児(令和4年11・12月生)	
3歳児(令和3年5・6月生)	

☎市健康課(☎22-8571)



「親子健康カレンダー」に年間予定も掲載

おはなし会

各図書館で、絵本の読み聞かせのほか、わらべうたを一緒に歌ったり、みんなで手遊びをしたりします。

中央図書館

おはなし会(幼児~小学生向け)

■日時...毎週土・日曜日14時~

※14日(金)~24日(月)は特別整理期間のため休館

ぴよぴよおはなし会(0~2歳児向け)

■日時...12日(水)11時30分~

あさくら図書館

あかちゃんおはなし会(0~1歳児向け)

■日時...1日(土)11時~

みんなのおはなし会(幼児~小学生向け)

■日時...8日・15日・22日(土)11時~

はき図書館

わくわくおはなし会(乳幼児向け)

■日時...25日(火)11時~

つどおう 子育て広場

親子が気軽に集い交流したり、育児相談を行ったりしています。詳しい内容や行事などはそれぞれの広場まで。

📍子育てほっとサロン「つどいの広場」

(堤1413)(☎080-6439-1851)

📍生い立つ地域子育て支援センター

(菩提寺606-1)(☎24-5203)

📍ひろにわ地域子育て支援センター

(入地2607-1)(☎080-8352-4178)



▲つどいの広場



▲ひろにわ

Pick Up

📖講演「水の事故について」と楽しい催し

甘木・朝倉消防本部より、水の事故についてお話をさせていただきます。そのほか、楽しい催しも行います。知育あそびに参加して、親子で集中力を養いませんか? 魚つりあそびやぱくぱく人形はお家でも楽しく遊べます。

■内容

①講演「水の事故について」・「魚つりあそびをしよう」

②「知育あそびに参加しよう」

③「作ってあそぼう ぱくぱく人形」

■期日・場所

①6日(木)・生い立つ保育園

②11日(火)・福田コミュニティセンター

③12日(水)・馬田コミュニティセンター

【共通事項】

■時間...10時~11時30分

■託児...あり



## シリーズ 人権

### 無意識の偏見や思い込み (アンコンシャス・バイアス)

自分の偏見や思い込みが、正しい理解を妨げることもあります。そのことを実感してもらうために、次の文章を読んでみてください。

ある日、交通事故が発生。運転していた父親は即死。同乗していた男の子は頭を強打し、意識不明の重体。男の子はすぐに病院に運ばれ、担当医の判断で、すぐに脳切開手術をすることにいった。

幸い、その病院には脳外科医として世界的にも著名な医師がおり、その医師が執刀することに。しかし、手術室で患者を見てその医師は言った。  
「……私の息子だ。私には手術できない」

これは、自分自身の気持ちの中に  
ある「無意識の偏見(アンコンシャス・バイアス)」に気づいてもらうためのクイズです。  
皆さんは、外科医と少年はどのような関係にあると思いますか。答えは後ほど説明します。少し考えてみてください。

「無意識の偏見」とは、自分自身が気づいていない「ものの見方や捉え方のゆがみや偏り」のことです。自分自身では意識しづらく、自覚がないことから、その名がつけられています。例えば「普通は○○だ」「みんな○○だ」「どうせムリだ」といった決め付けの言葉、「○○しなきゃ」「こうなるべきだ」「こうでないダメだ」といった押し付けの言葉などです。

それでは、クイズの答えです。脳外科医は、重体の子どもの「母親」であり、交通事故で亡くなった父親の「妻」という関係です。「世界的に著名な脳外科医」「男性」という固定観念が働いてしまうと答えられないクイズです。

自身のアンコンシャス・バイアスを認識することで、自分に無い多様な価値観や考え方に会えることができます。時には自分自身を見つめ直し、「無意識の偏見や思い込み」を払拭しながら、人権意識を高めることが大切です。

問 市人権・同和对策課(☎521-174)

### あなたの写真を掲載してみませんか?

自然や文化など「朝倉の魅力」を再発見できる写真を毎月掲載していきます。皆さんからの情報提供や写真の申込をお待ちしています。掲載の候補となるのは次の写真です。

- ①Instagramで「#あさくらいふ」「#朝倉市」と付けて投稿された写真
  - ②メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)で申込があった写真など
- ※メール申込の場合、氏名、連絡先、撮影場所・日時、写真に関するコメントを添えて申してください。  
※掲載する場合、ご連絡します。



ウォーターパレット開放日は、あまぎ水の文化村HPをご確認ください。



「あまぎ水の文化村」公式 Instagram



## 今月の1枚 #あさくらいふ

ウォーターパレット開放中! 撮影日:令和6年5月3日 場所:あまぎ水の文化村  
5月からウォーターパレットが開放中です。新緑の中での水遊び。緑と青のコントラストがきれいです。

## 広報文芸

俳句 (矢野俊一選)

雨雫まで句はせて牡丹苑 新刊の先づあとがきを蓬餅

龍月古代ロマンの夢うつつ 鯉のぼり水面にうつし池さわぐ

雨の日は雨にふくらむ猫柳 散りてなほ泳いでみせる金魚草

川柳 (お題「外」) (益永克之選)

外出に女ごころの薄化粧 朝一に新聞見るも選外に

若い人に入り込めない蚊帳の外 外面を気に掛け過ぎて疲れきる

円安で恩恵受ける異邦人 外出時鍵かけたかと引き返す

【広報文芸応募方法】はがきまたは封書に三句以内(一人一通限り)と住所・氏名・電話番号(連絡の取れる番号)を記載し、6月7日(金)までに直接選者に応募。応募作品は、未発表・自身の作品に限る。応募の際は、今一度ご確認ください。

【川柳】益永克之さん(〒838-0061 朝倉市菩提寺523-2)



### 地域おこし協力隊通信 vol.31

#### 朝倉の魅力を発信する企画を

5月から新しい隊員を迎え、朝倉市の地域おこし協力隊は6人に増えました。普段は、それぞれのミッションで活動している私たちが、定期的にミーティングを開き、活動報告や情報交換を行っています。

4月に行われた移住定住交流センター「コンネアサクラ」のOPEN記念イベントでは、地域おこし協力隊で企画した「ヨロイデジタルフォト体験」や「サイクルペイント体験」を実施。当日は雨にもかかわらず、たくさんの方に立ち寄っていただきました。サイクルペイント体験で皆さんがペイントした自転車

は、市で活用していく予定です。今後も、地域おこし協力隊で連携できるイベントなどを企画し、朝倉の魅力を引き出す視点で発信できたらと思っています。

また、今年の秋には「サイクルデジタルスタンプラリー」(仮称)を実施予定です。市内外の皆さんはもちろんのこと、普段自転車に乗らない人まで楽しんでいただける内容にしたいと考えています。「こんなところに立ち寄ったら面白いじゃない?」などのご意見がありましたら、ぜひお知らせください。よろしくお願ひします。



地域おこし協力隊員 浅川 華子 さん

地域おこし協力隊の普段の活動は、市HPから見られます。



浅川さんの活動は「あさくらサイクリング(@asakura\_cycling)」の各SNSでも見られます。



▲(上)コンネアサクラ OPEN 記念イベント(下)江川ダム付近でサイクリング



**甘木鉄道に乗りましょう！  
甘木駅が子どもたちで大にぎわい！**



5月4日、甘木鉄道甘木駅で「5月4日（土・祝）は、甘木鉄道に乗りましょう！！」が開催されました。これは甘木鉄道をもっと多くの人に知ってもらい、乗ってもらうために企画されたイベントです。

当日は、小学生以下の子どもたちに甘鉄記念品をプレゼント。そのほか、実物の車両の運転席に座って記念撮影や車両の洗車の様子を中から見学するなど、普段はできない貴重な体験ができました。「たくさん甘鉄の車両を見て楽しかった」と子どもたちは大喜びの1日となりました。

**歴史を学び、伝統に触れる1日  
秋月で2つのイベントが同時開催！**

4月21日、秋月の史跡、神社、仏閣を巡る「親子でたずねる古都秋月フィールドワーク」が開催されました。イベント当日は、市内外から27人の親子が参加。秋月博物館の佐々木館長の説明のもと、同博物館内や黒門、垂裕神社などを巡り、秋月に関する歴史を学びました。参加者は「子どもたちにも分かりやすいような説明をもらい、秋月の新たな魅力を感じることができた」と感想を語りました。

同日、秋月中学校体育館では、「秋月城下町フラフェスタ」が開催されました。伝統的な町並みが残る城下町「秋月」とハワイの伝統フラダンスのコラボレーション。イベントでは、県内から38のフラダンス教室が出演し、観客を含めると約500人が会場に集まりました。ゆったりとしたメロディーと、優雅で美しいダンスに見ている人たちは魅了され、会場は南国の爽やかな雰囲気に包まれました。

**市内中学校で入学式  
446人の新入生が新たなスタート**



4月10日、市内6つの中学校で入学式が行われました。市では、令和6年4月の新入生から、ブレザースタイルの新しい制服を採用。新制服は、水色をキーカラーとして選び、男女ともにスラックスやスカートなどの組み合わせを自由に選択できます。また、令和8年度の新入生までは移行期間として、旧制服を着用することもできます。

式では、新入生たちが緊張した面持ちで入場。先生や保護者、上級生たちから拍手で迎えられ、新たな中学校生活をスタートさせました（写真は南陵中学校入学式）。



▲①②③「古都秋月フィールドワーク」④⑤「秋月城下町フラフェスタ」

**第63回博多どんたく港まつり  
鎧武者が博多のまちを行進**



5月3日、福岡市で博多どんたく港まつりが開催され、朝倉市から「秋月鎧揃えどんたく隊」が参加しました。

新たに就任したばかりの第42代女王卑弥呼をはじめ、秋月鎧揃え保存会、市民有志ら56人が甲冑などに身を包み、博多のまちを行進。鎧の数も増え、より迫力を増した勇壮な姿に、沿道からは多くの声援が飛びました。隊列の後方では、朝倉戦隊サンレンジャーなども行進し、決めポーズを披露。子どもたちに大人気でした。

パレードでは「朝倉！」「おー！」と力強い掛け声をあげながら、呉服町交差点付近から福岡市役所までを約30分かけて行進しました。参加者は「立派な甲冑を着て楽しく行進できた」「一生に一度しかできないような貴重な体験ができた」とうれしそうに話しました。

▲(上)呉服町交差点付近からスタート、(中)ほら貝や太鼓など迫力満点の行進、(下)掛け声とともに笑顔で朝倉をPR



パレード参加者全員で記念撮影

## あさくらびと

地域で話題になっている人や団体、企業などを紹介するシリーズ。

第31弾は、秋月藩成立400年特別編として黒田長興を紹介。秋月博物館の佐々木館長の監修のもと、黒田長興の語り口調で紹介します。

## Interview

秋月藩初代藩主 **黒田長興** ながおき

1610年～1665年。父：黒田長政と母：榮姫(徳川家康の姪、のちに養女)の間に生まれる。初代の秋月藩主として、以降の藩主に大きな影響を与える。

## 秋月藩の礎を築いた藩祖



私は、1610年に福岡城内で福岡藩主の黒田長政の三男として生まれました。1623年、私が14歳の時に父が亡くなり、遺言で、夜須郡、下座郡、嘉麻郡の内、55の村5万石が分与され福岡藩の支藩として秋月藩を立藩しました。

翌年、秋月に入り、梅園(現在の秋月中学校)にあった杉本城を増改築して居城に。城下町の都市計画を行い、武家屋敷や町家の建築を推進させ、城下町づくりにも着手しました。

1625年、私は将軍に謁見するため江戸へ向かう際に、確執があった兄の黒田忠之に妨害されました。これは、父の長政が生前、兄よりも私を福岡藩の後継と考えていたため、福岡藩を継いだ兄が、私を警戒してのことでした。このような福岡藩の動きに臆せず、私と筆頭家老の堀平右衛門は、13人の家臣で福岡藩の警戒線を潜り抜け、江戸行きを強行。1626年、大御所徳川秀忠公に謁見し、1634年には3代将軍徳川家光公から秋月5万石の朱印状を賜りました。このことで、秋月藩は独立した支藩となり、独自性を保つことができました。

将軍謁見に成功しましたが、平右衛門の横行で次第に対立。1628年、平右衛門は秋月藩か

ら出奔しました。秋月藩に動揺が走りましたが、私は焦ることなく対処し、三家老体制にするなどして藩政を運営させました。

一方、独立支藩となったことで、幕府への参勤交代などが義務づけられ、江戸と秋月の二重生活は藩財政を逼迫させました。加えて、江戸城の改修工事や朝鮮通信使の接待役なども課せられました。そのような状況下でしたが、1637年の島原の乱では、約2000余の兵を率いて出陣し奮戦。その功績は幕府からも高く評価いただきました。私は幕府への御恩と奉公を忠実に行い、秋月藩に対する幕府からの信頼を確かなものにするよう努めました。

秋月藩内では財政を豊かにするために、農民を保護し、農業を振興。また、主な事業として、女男石の護岸整備や荒川堰の治水工事、原地蔵(筑前町)の新田開発なども行いました。さらに、人や物の往来を盛んにするために新八丁越を切り開き、野町(筑前町)に宿駅を創設するなどして秋月街道を整備しました。

1665年、私は56歳でこの世を去りました。秋月藩成立から幾多の困難に直面しましたが、247年続いた秋月藩の礎を築くことができたのではないかと考えます。

私たちが  
作ってます

## 広報あさくら400号特別編集後記

## 広報紙に関わる皆さんに感謝!

400号の節目に携わることができ、うれしく思います。広報あさくらは、企画～編集～発行～配布まで多くの人の支えがあり皆さんにお届けできています。

今後も、その支えに感謝しながら、業務に励んでいきたいと思ひます! 皆さん、広報あさくらをこれからもよろしくお願ひします!



令和2年度から担当  
梅野

令和5年度から担当  
都合

## 地域に密着した広報紙を

いつも広報紙を読んでいただきありがとうございます。イベントの取材などで、撮影のお声がけをした際は、皆さん快く引き受けてくださり、地域の皆さんに支えられて広報紙を作られていると実感します。

今後も地域に密着した親しみやすい広報紙を目指していきます!